

## ■事業

## トータルソリューションと高度組版技術を活かした新規印刷需要の創造

## ■対象類型

革新的サービス 新規顧客層への展開、商圏の拡大、独自性・独創性の発揮、ブランド力の強化、顧客満足度の向上、機能分化・連携、IT活用、サービス提供プロセスの改善

## ■導入機械装置

A全判反転機構付4色刷オフセット印刷機 LA437

高度な組版技術と稀有なデザイン力で  
教育文化業界を中心に高い評価

## 【経営理念】

人と人の心を情報でつなぎ、地域社会の発展に貢献すべく、  
常に一步先をみつめる企業であり続ける

仏教の経本を印刷する会社として1890年、松江市中心部で創業した株式会社報光社。活版印刷の時代から培ってきた豊富な経験に加え、時代を先読みした最新機器の導入で高品質化、スピード化を推し進め、その技術力は県内外から高い評価を受けている。近年は印刷で養ったデザイン力を生かし、WEB関連事業にも着手。業界不況下の中、毎年1%ずつ売り上げを伸ばしてきている。

過去には、日本初の「ペルシャ語辞典」や、複雑な図や数式が多数入った「阪神・淡路大震災調査報告書 全12巻 総5,317頁」など、高度な組版技術が問われ、他社が腰を引くような難しい刊行物にも果敢に挑戦。文字校正専門スタッフを社内に置き、顧客の負担軽減にも力を入れてきた。一方、広島の下靴製造会社と連携して商品化したつま先アップ靴下は2013年、県内の印刷会社として初めて「グッドデザイン賞」を受賞。印刷グラフィックで養った稀有なデザイン力の高さを証明した。

## 最新鋭の印刷機の導入で生産性が飛躍的に向上

IT革命を経て、ペーパーレス化が進む中、印刷のコストダウンを図るだけでは社業の発展は望めない。伝統の高い技術を生かしたビジネス展開で新たな需要を生み出すとともに、最新鋭の印刷機の導入で生産性を高めるといった、情報発信をトータル的にサポートするという姿勢が同社のベースにある。

相次ぐ受注に対応すべく、各種最新機能を搭載した「A全判反転機構付4色刷オフセット印刷機」を導入。用紙のセットやサイズの切り替え、版替えなど多くの作業がボタン一つで可能になったため、様々な業務時間が短縮された。1版当たりの刷版交換時間は従来の約3割、用紙サイズの切り替えは約2割というスピード。反転切替にいたっては、タッチパネルでの入力によって旧印刷機の10%弱の時間で全作業を終えられるようになった。印刷速度も飛躍的に向上、高速回転時でも安定した状態で印刷することが可能に。AI機能も搭載されているため、今後のデータ蓄積によってさらなる機能向上が期待されるという。



代表取締役 原 伸雄



- 1 生産性を飛躍的に高めた最新鋭のオフセット印刷機
- 2 長年培った高度組版技術は出版社や学会などで高く評価
- 3 企画提案から印刷・製本までトータルサポートし、高品質のパンフレットやチラシも多数受注

紙媒体と連動したWEB事業の展開で  
新たな需要も拡大

従来は印刷機に必ず2人以上のオペレーターが必要だったが、機械の性能向上に伴って省力化。デザイン編集や営業など機械では成し得ない分野への人員強化を進めている。「価格競争に巻き込まれないよう、品質やデザイン等に力を入れ、情報発信支援企業としての営業スタイルを貫いたことが発展に結びついている」と力説する郷原浩二・取締役総務部長。景気の波にのまれやすい経済分野ではなく、歴史的にも教育・文化分野のウエイトが高いのも強みの一つだ。また東京支社では大手教科書出版会社からの受注も少しずつ伸びているという。

2012年にネット通販サイトを開設、昨年には専任のWEB制作係を発足させた。2年前には、ホームページと会社案内パンフレットの制作をセットにした、まさに同社の強みを生かした独自商品を開発。企画・提案から印刷・製本までの一貫体制による高品質のサービスと、紙媒体と連動したWEB事業を展開させることで、さらなる需要拡大に力を注ぐ。

## ■Company Data

## 株式会社報光社



報光社本社

代表者名：原 伸雄  
法人設立年月日：昭和25年12月2日  
資本金：4千万円  
業種：印刷・同関連業  
従業員数：50名  
住所：〒691-0001 島根県出雲市平田町993  
電話：0853-63-3939  
FAX：0853-63-4355  
URL：<https://hokosya.co.jp/>